



ネットワークカード
SC21

ファームアップ手順書

はじめに

本書はネットワークカード SC21（以下、本製品）のファームウェアを Ver.1.10 以前から Ver.1.20 にアップグレードするための手順書です。

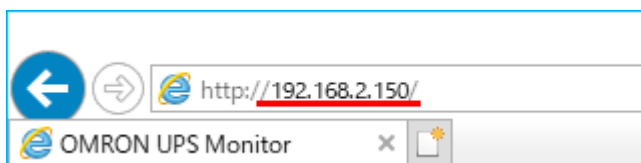
参考

IP アドレスは本製品の初期値「192.168.2.150」で説明します。ご環境では適宜読み替えてください。

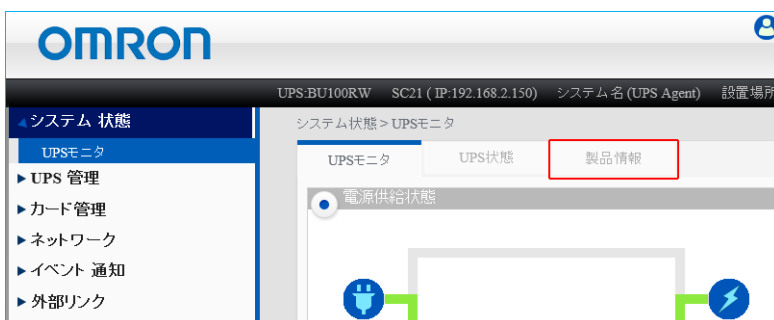
1 本製品のバージョンを確認する

本製品のバージョンを確認し、アップグレードの可否を判断します。

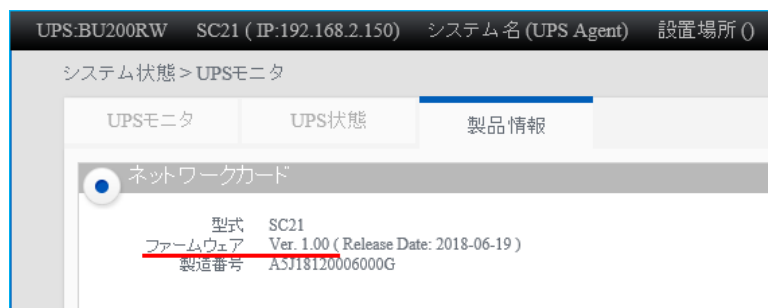
- 1 Web ブラウザを開き、アドレス欄に本製品の IP アドレスを入力、「Enter」キーを押す



- 2 【製品情報】タブをクリックする



- 3 「ファームウェア」欄でバージョンを確認する



参考

ファームウェアが Ver1.10 以前であれば、本書に従い Ver1.20 にアップグレードしてください。Ver1.20 の場合は既にアップグレード済です。Web ブラウザを閉じ作業を終了してください。

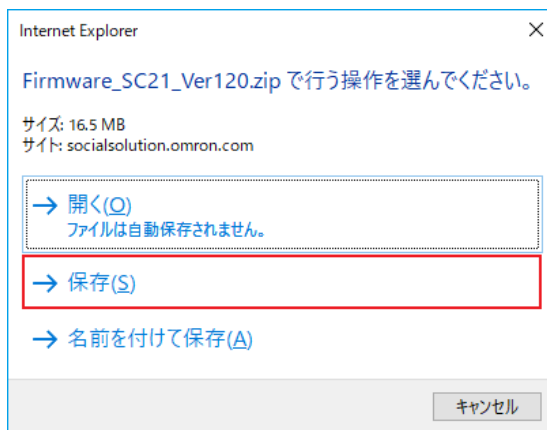
2 ファームウェアをダウンロードする

[当社ホームページ](#)からファームウェアをダウンロードし、任意のフォルダに解凍します。

- 1 Web ブラウザで[ダウンロードページ](#)を開き本製品のファームウェアをクリックする

ファームウェア	
ファームウェア	掲載日
ネットワークカード ファームウェア Ver.1.20	2020.

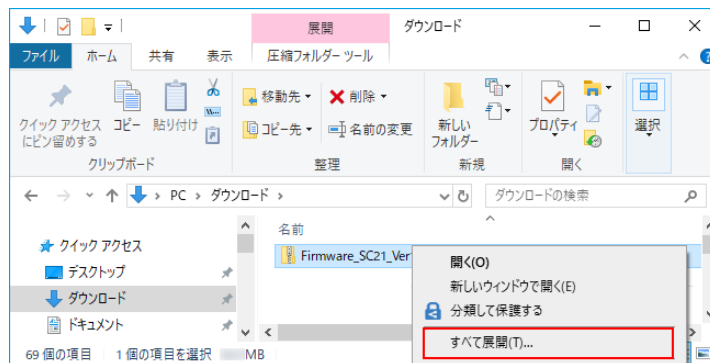
- 2 「保存(S)」をクリックし、ファームウェアのダウンロードを完了する



- 3 Web ブラウザ画面の下の方の「フォルダーを開く(P)」ボタンをクリックする



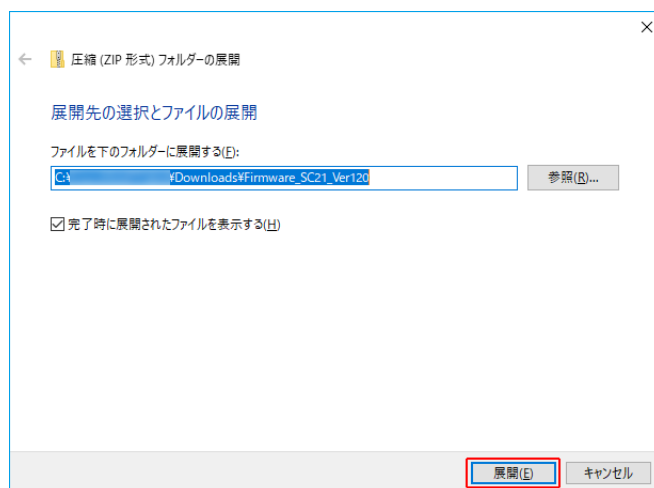
- 4 ダウンロードした「Firmware_SC21_Ver120.zip」を右クリックし、「すべて展開(T)」をクリックする



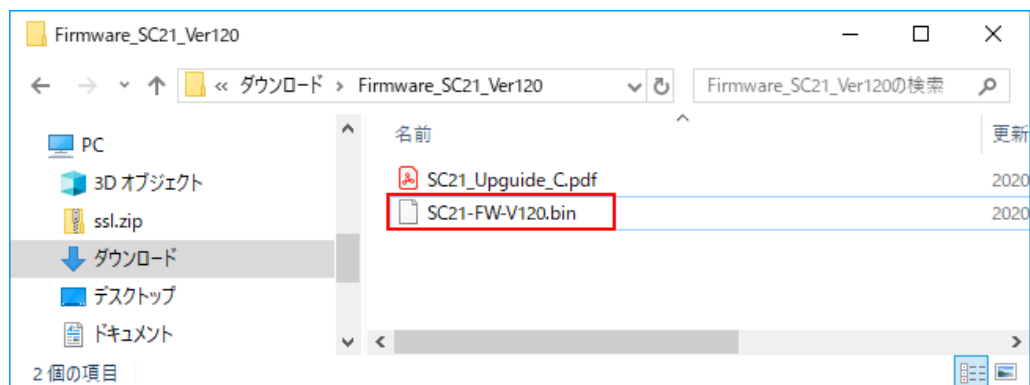
参考

解凍ソフトをインストールしている場合は、「Firmware_SC21_Ver120.zip」をダブルクリックで解凍しても問題ありません。

- 5 ファイルの解凍先を指定し、「展開(E)」ボタンをクリックする



- 6 解凍したフォルダに「SC21-FW-V120.bin」が作成されていることを確認する



以上でファームウェアのダウンロードと解凍は終了です。続いて、次項「本製品をアップグレードする」に進んでください。

3 本製品をアップグレードする

本製品のアップグレード手順について説明します。

3-1 設定情報の確認

アップグレードを始める前に、念のため、本製品の設定内容を確認してください。

設定書がある場合	現在の設定が設定書通りか確認してください。 設定情報が異なる場合は、希望動作に合った設定に統一した後、アップグレード手順に進んでください。
設定書がない場合	設定内容をスクリーンショット又はメモにとる等、現在の設定内容をバックアップした後、アップグレード手順に進んでください。 ☞ 今後の為に、設定資料を作成しておくことをお勧めします。

3-2 アップグレード

Web ブラウザ経由で本製品をアップグレードします。

- 1 モニタ画面右上の「ログイン」ボタンをクリックする



- 2 管理者権限でログインする

参考

本製品の初期ユーザ名、パスワードは以下の通りです。

OMRON

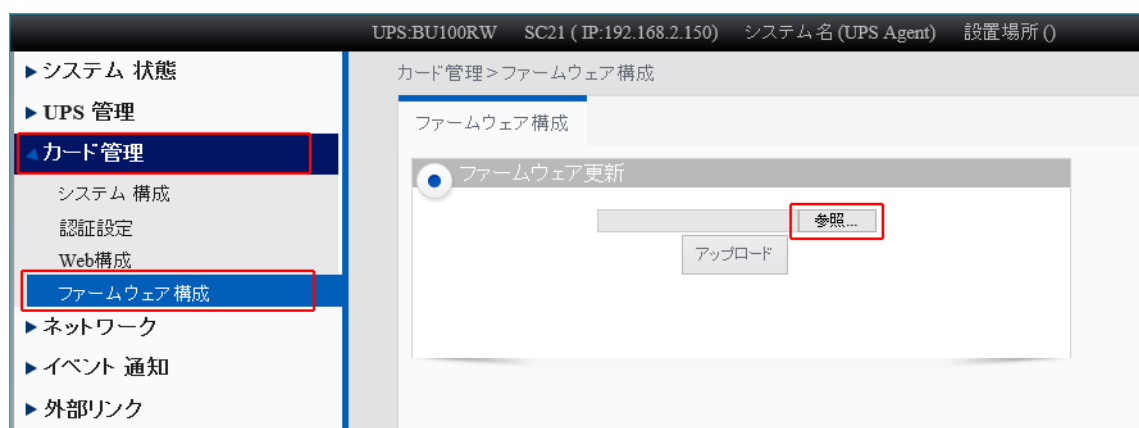
ユーザ名

パスワード

ユーザ名（初期値）	OMRON
パスワード（初期値）	admin

※大文字／小文字を区別します。

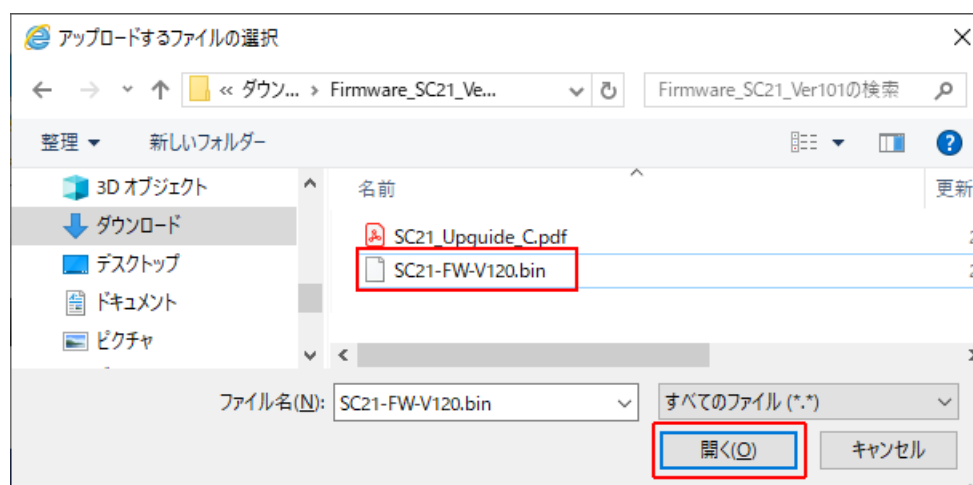
- 3 【カード管理】→【ファームウェア構成】を開き、[参照] ボタンをクリックする



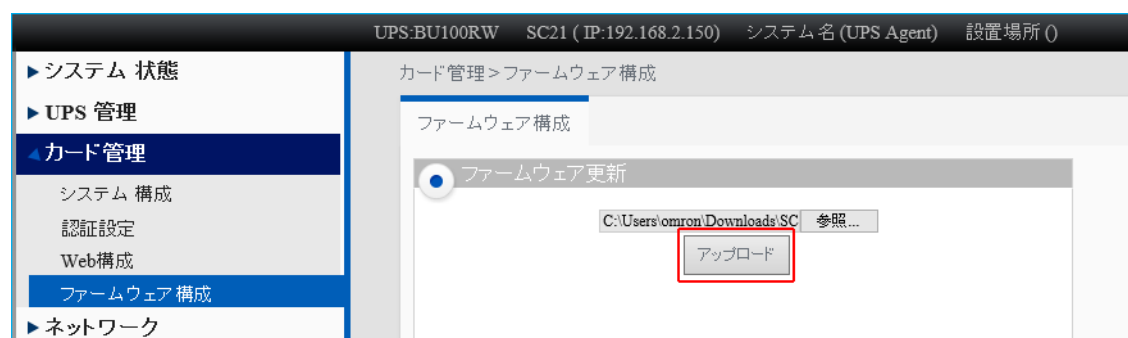
参考

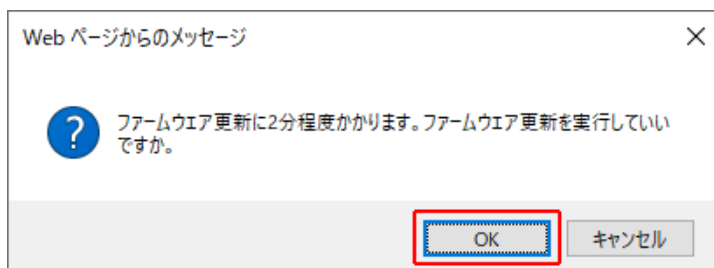
「ファームウェア構成」画面はファームのバージョンにより異なります。
Ver1.01 以降は「参照」ボタンを「ファイルを開く」ボタンに変更しています。

- 4 ダウンロードしたファームウェア「SC21-FW-V120.bin」を選択し、[開く(O)] ボタンをクリックする

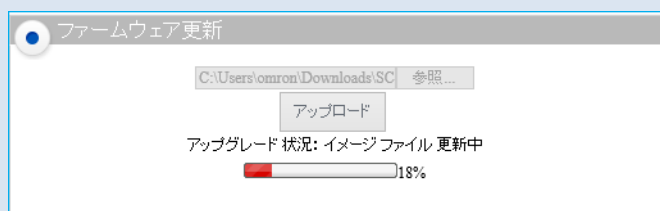


- 5 [アップロード] ボタンをクリックする

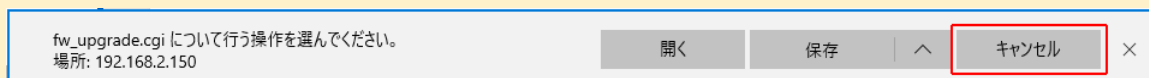
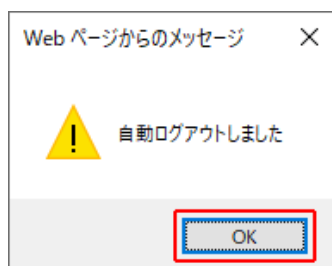


6 [OK] ボタンをクリックしアップグレードを開始する**参考**

アップグレードの進捗状況を棒グラフで表示します。

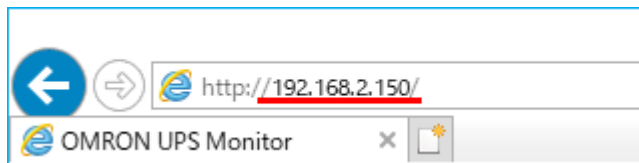
**注意**

Microsoft Edge でアップグレードすると、「fw_upgrade.cgi について…」の確認画面が出ることがあります。この場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

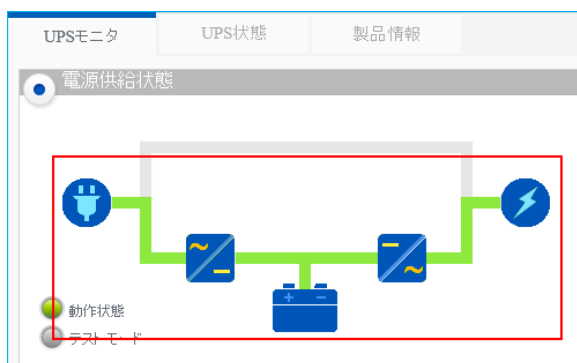
**7** [OK] ボタンをクリックした後、Web ブラウザを閉じる**参考**

上記画面が出るとファームウェアのアップグレードが完了し、本製品が再起動を始めています。本製品の再起動には時間がかかりますので、ブラウザを閉じて 2 分程度待ってください。

- 8 Web ブラウザを閉じてから 2 分以上経過したら、再び Web ブラウザを開き、アドレス欄に本製品の IP アドレスを入力、「Enter」キーを押す



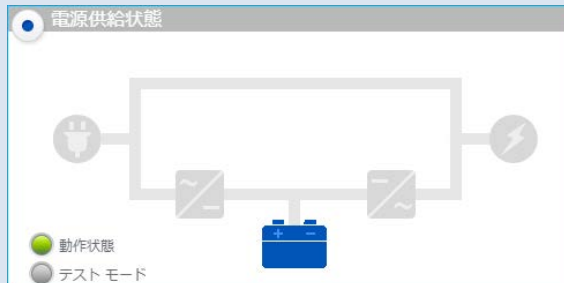
- 9 【UPS モニタ】タブの「電源供給状態」で UPS の入出力状況が表示されていることを確認する



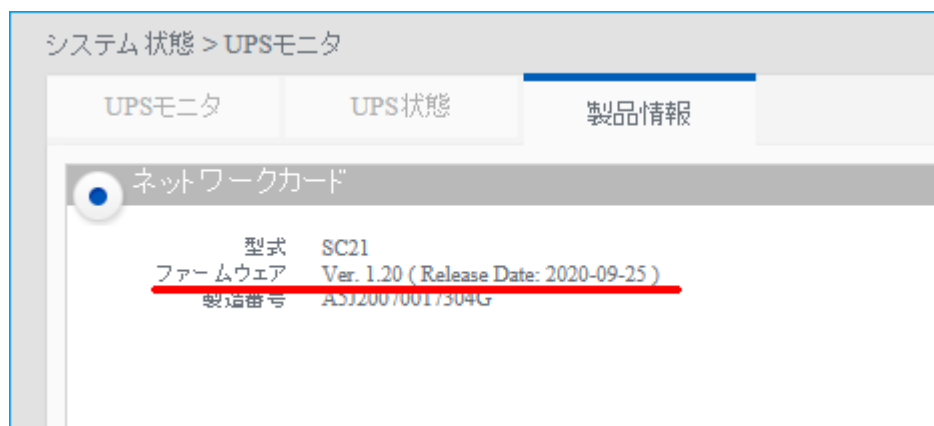
※常時インバータ給電方式 UPS の表示です。

参考

入出力状況が表示されていない場合は再起動途中ですので、表示されるまでお待ちください。



- 10 【製品情報】タブをクリックし、「ファームウェア」欄でバージョンが「1.20」になっていることを確認する



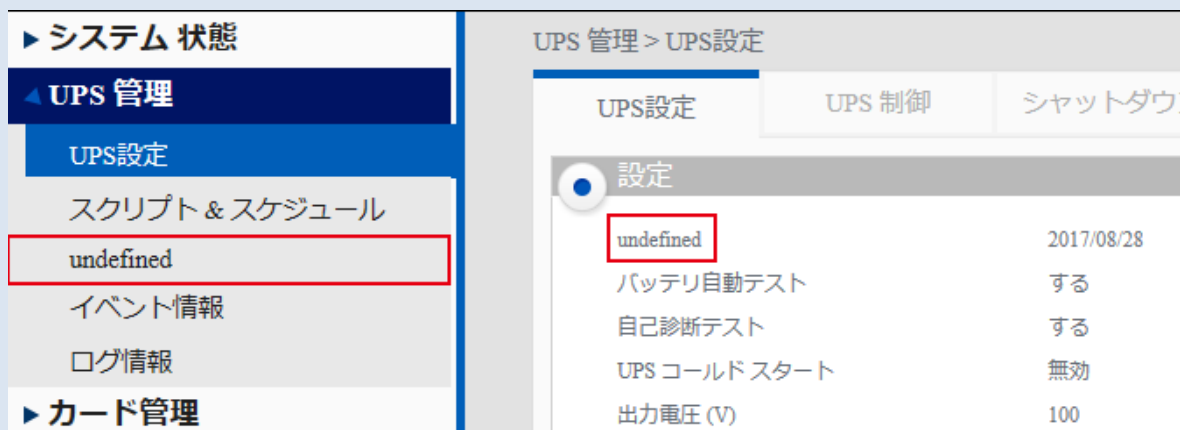
注意

自動シャットダウンソフト「VirtuAttendant」と本製品を併用する場合は、アップグレード後にパラメータのリセットを必ず行ってください。

☞ 【カード管理】→【カード設定】→「カード制御」→「パラメータ リセット」

参考

ファームウェアをアップグレードすると、一部メニューが正常に表示されないことがあります。
この場合は、ブラウザのキャッシュをクリアしてください。



以上でファームウェアのアップグレードは終了です。
念のため、次項を参照しシャットダウン動作の確認をしてください。

4 シャットダウン動作の確認

本製品が入力電源異常（停電）を検出するか、設定内容に沿ったシャットダウン動作をするか、確認します。

4-1 本製品の状態を確認する

- 1 モニタ画面でアップグレード前に確認した設定内容が保存されているか確認する

例) シャットダウン設定

【UPS 管理】→【シャットダウン設定】タブ

UPS.BU100RW SC21 (IP:192.168.2.150) システム名 (UPS Agent) 設置場所 ()

UPS 管理 > UPS 設定

UPS 設定 UPS 制御 シャットダウン設定 コマンド送信

シャットダウン設定

イベント	シャットダウン動作	待機時間(秒)	初回警告(秒)	警告間隔(秒)
入力電源異常	クライアントシャットダウン/UPS停止	30	30	30
バッテリーロー	クライアントシャットダウン/UPS停止	60	30	30
接続容量オーバー	無効	0	30	30
温度設定オーバー	無効	180	30	30
スケジュール(毎週)	クライアントシャットダウン/UPS停止	600	0	60
スケジュール(指定日)	クライアントシャットダウン/UPS停止	600	0	60
UPS出力停止時間	出力コンセントA (秒)	180		
	出力コンセントB (秒)	180		
	出力コンセントC (秒)	180		
入力電源復電時のUPS再起動	する			
入力電源復電時のUPS再起動条件設定	無効			
	バッテリー容量 (%)	0		
	UPS 起動遅延時間 (秒)	5		
UPS 出力開始遅延時間	出力コンセントA (秒)	0		
	出力コンセントB (秒)	0		
	出力コンセントC (秒)	0		

- 2 【ネットワーク】→【エージェント検索】【クライアントコンピュータ情報】タブで連携するスレーブの通信状況を確認する

UPS.BU100RW SC21 (IP:192.168.2.150) システム名 (UPS Agent) 設置場所 ()

ネットワーク > エージェント検索

クライアントコンピュータ情報 エージェント情報

クライアントコンピュータ一覧

接続コンピュータ数 2

No.	IP アドレス	コンピュータ名	シャットダウン開始遅延	接続時間	出力コンセント
1	192.168.2.185	OMRON-1	0	2019/05/29 09:52:00	出力コンセント A (制御なし)
2	192.168.2.199	mac_mini_01	0	2019/05/29 10:04:31	出力コンセント A (制御なし)

参考

マスタ/スレーブ構成を組んでいない場合、本確認は不要です。

4-2 シャットダウン動作を確認する

本製品が入力電源異常を検出し、設定通りにシャットダウンするか確認します。

接続機器を停止できれば「■UPS の停止まで確認する」に、接続機器を停止できない場合は、P.13「■入力電源異常の検出確認」に進んでください。

■UPS の停止まで確認する

- 1 【UPS 管理】→【シャットダウン設定】タブを開き、設定内容からその動作をイメージする

例)

入力電源異常		クライアントシャットダウン/UPS 停止
待機時間		60 秒
UPS 出力 停止時間	出力コンセント A	180 秒
	出力コンセント B	60 秒
	出力コンセント C	60 秒

上記設定では、以下①～③の流れになります。

- ①本製品が「入力電源異常」を検出してから 60 秒でシャットダウン開始
→クライアントコンピュータのシャットダウン開始/スクリプトシャットダウン開始
- ②シャットダウン開始から 60 秒後に出力コンセント B と C が出力停止
- ③シャットダウン開始から 180 秒後に出力コンセント A (UPS) が出力停止

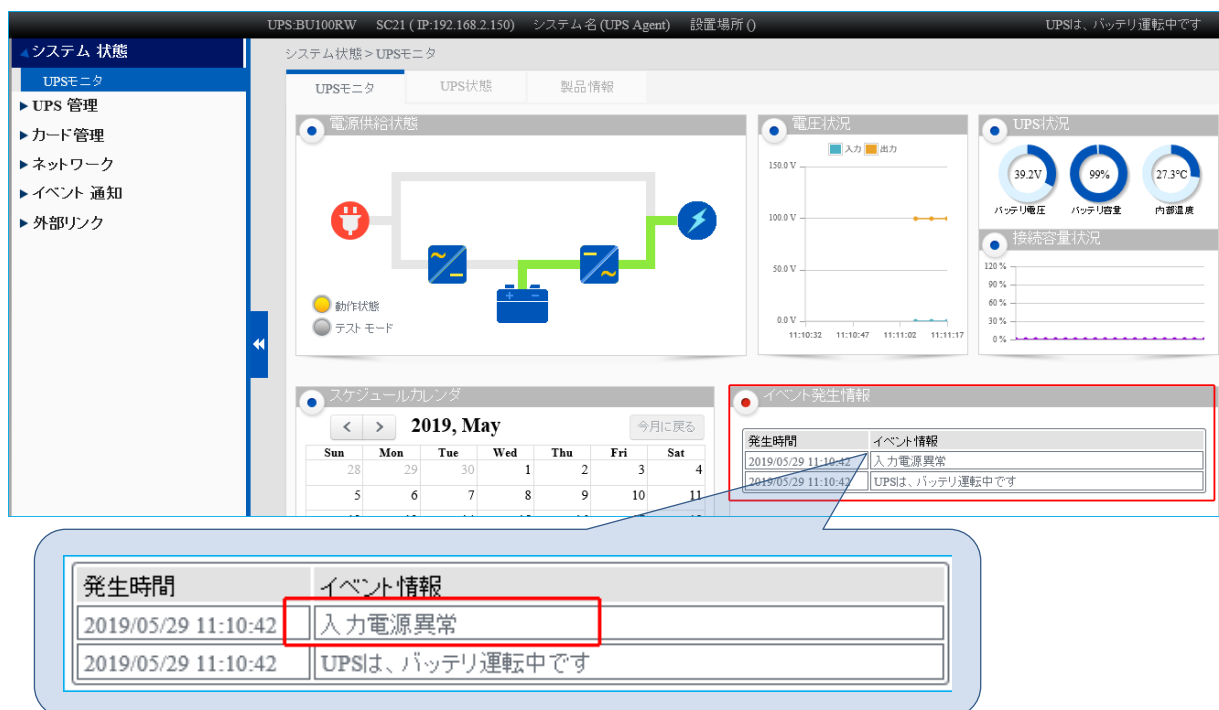
注意

スレーブがある場合は【ネットワーク】→【エージェント検索】→【クライアントコンピュータ情報】タブにコンピュータが表示されていることを確認してください。



- 2 UPS の入力電源プラグをコンセントから抜き、停電状態（入力電源異常）にする

- 3 【システム状態】 → 【UPS モニタ】 タブの「イベント発生情報」で「入力電源異常」を確認する



参考

本製品が停電状態（入力電源異常）を検出するのに、最大 30 秒程度のタイムラグが発生します。

- 4 「イベント発生情報」に「入力電源異常」のイベントが上がってから「待機時間」の経過でシャットダウンが開始されることを確認する
- ☞スレーブ（クライアントコンピュータ）のシャットダウン開始
 - ☞スクリプトシャットダウン開始

- 5 シャットダウン開始から「UPS 出力停止時間」の経過で UPS が停止することを確認する

注意

「入力電源異常」イベントの「シャットダウン動作」で「クライアントシャットダウン/UPS 停止」以外を選択した場合は、バッテリー残量が無くなるまで UPS は停止しません。

参考

UPS が停止する（UPS が OFF になる）と、UPS 本体の「状態表示」や LCD が消灯します。

- 6 UPS が停止したら、UPS の入力プラグをコンセントに接続し復電させる

7 UPS が自動で再起動することを確認する

参考

UPS を自動再起動「しない」設定にしている場合は、UPS が「起動しない」ことを確認してください。

以上で入力電源異常によるシャットダウン動作の確認は終了です。

■入力電源異常の検出確認

接続機器を停止できない場合は、停電（入力電源異常）の検出ができるか確認します。

- 1 本製品にログインし、【UPS 管理】→【シャットダウン設定】タブを開く
- 2 「入力電源異常」イベントの動作で「無効」を選択し、[設定] ボタンを押す

UPS 管理 > UPS 設定

UPS 設定 UPS 制御 シャットダウン設定 コマンド送信

シャットダウン設定

イベント	動作	待機時間(秒)	初回警告(秒)	警告間隔(秒)
入力電源異常	無効	60	0	30
バッテリーロー	クライアントシャットダウン/UPS停止	0	0	30
接続容量オーバー	無効	0	30	30
温度設定オーバー	無効	180	30	30
スケジュール(毎週)	クライアントシャットダウン/UPS停止	60	0	60
スケジュール(指定日)	クライアントシャットダウン/UPS停止	60	0	60

- 3 UPS の入力電源プラグをコンセントから抜き、停電状態（入力電源異常）にする
- 4 【システム状態】→【UPS モニタ】タブの「イベント発生情報」に「入力電源異常」を確認する

システム状態 > UPS モニタ

UPS モニタ UPS 状態 製品情報

電源供給状態

電圧状況

UPS 状況

接続容量状況

スケジュールカレンダー

イベント発生情報

発生時間	イベント情報
2019/05/29 11:10:42	入力電源異常
2019/05/29 11:10:42	UPSは、バッテリー運転中です

参考

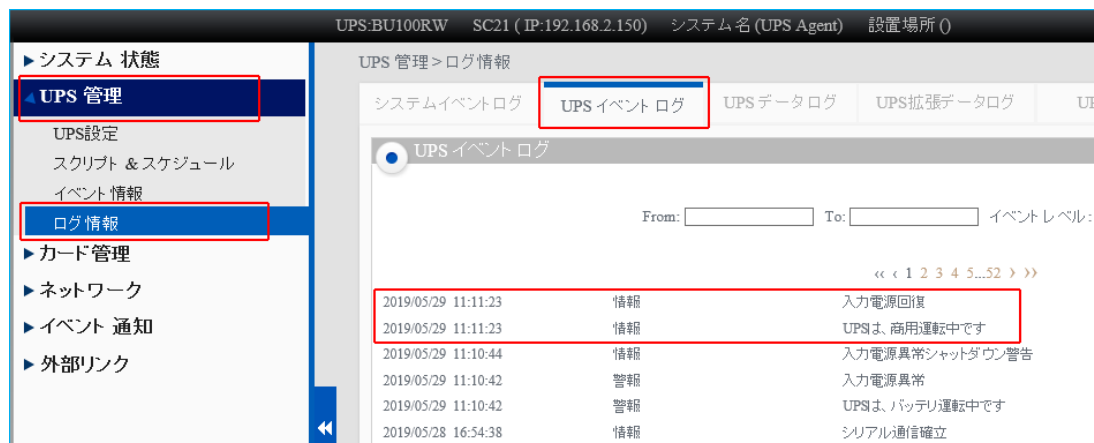
本製品が停電状態（入力電源異常）を検出するのに、最大 30 秒程度のタイムラグが発生します。

- 5 UPS の入力プラグをコンセントに接続し「イベント発生情報」の「入力電源異常」が消えることを確認する

参考

本製品が復電（電源の復旧）を検出するのに、最大 30 秒程度のタイムラグが発生します。

- 6 【UPS 管理】→【ログ情報】→【UPS イベントログ】タブに「入力電源回復」、「UPS は、商用運転中です」のイベントが記録されていることを確認する



- 7 【UPS 管理】→【シャットダウン設定】タブで「入力電源異常」の「シャットダウン動作」を元の設定に戻し、[設定] ボタンを押す

以上で入力電源異常の検出確認は終了です。

本書の内容にご不明点等ございましたら、カスタマサポートセンタにご連絡ください。

0120-77-4717 (フリーダイヤル)

オムロン電子機器カスタマサポートセンタ

電話受付時間 月～金曜日（祝祭日、当社の休日を除く）
9:00～17:30（12:00～13:00 を除く）

TEL 03-5781-3930

FAX 03-6718-3632

E-mail omron_support@omron.com

